国際経済学部

Faculty of International Economic Studies

2020年4月開設

入試説明会

新潟県立大学

University of NIIGATA PREFECTURE

国際経済学部開設の背景

グローバル化し、変化の著しい21 世紀を乗り切るために、①国際的視野から経済・産業・企業の仕組みを理解する力、②情報データを駆使する力、③確かな国際コミュニケーション力を複合的に有する人材の育成が各界から要望されている。

これまでの大学教育で行われている、専門領域のみを重視した教育、外国語等の修得のみを重視した教育方法では、複合的実践力を有する人材育成を行うことが困難。

新たな発想で計画した**「国際経済学部」**を県立大学に新設します

新潟で、世界を舞台に
活躍する力を身に付けませんか？

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

養成する人材像

豊かな国際性を修得し、東アジアをはじめとする国際経済の専門知識を得て国際舞台で活躍できる力、東アジアとのネットワークの中で発展する新潟の地域創生を担う力を持つ人材を育成する。

身に付く能力　　**三つの実践力**

身に付く能力

三つの実践力

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

経済・産業・企業を理解し
分析する能力

データ・情報を読み解き
分析する能力

グローバルに活躍できる語学力

- 実践的な英語力
- ロシア語・中国語・韓国語の基礎力

４年間の体系的・段階的な教育カリキュラム

内容と学び方

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

グローバルな視点からの実践力の涵養

体系的・段階的に理解を深め実践力を養う

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

教養教育

グローバルな視野と地域の知を修得する教養科目

入門教育（1年次）

入門科目

●経済学　●データ分析

語学力を鍛える科目

●英語を実践的に駆使する力

●露中韓言語を理解する力

●英語による専門科目履修

●海外留学・海外研修

専門分野への基盤教育（2年次）

コース共通科目

●経済学　●データ分析

国際経済コース科目

国際経済への理解を深めることに重点を置くコース

地域経済創生コース科目

地域経済への理解を深めることに重点を置くコース

専門的・実践的教育（3〜4年次）

ゼミナール・卒業論文

1年次

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

深い教養と広い視野を身に付ける教養科目

新潟学
歴史と文化
人間社会と科学
社会と経済の仕組み

集中的に英語力を高める科目

Academic Communication English (ACE) Program

経済学を学ぶ道標となる入門科目

経済学入門
国際経済学入門
地域経済創生入門
統計分析入門
経済数学入門
入門演習

2年次
3年次

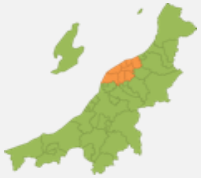
新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

コース共通科目

経済学・データ分析

国際経済への理解に
重点を置く

国際経済コース



地域経済への理解に
重点を置く

地域経済創生コース

高度な英語、露中韓言語の基礎

コース共通科目

いずれのコースでも必要とされる基本的科目群

講義例

- **ミクロ経済学**：財・サービスの生産者・消費者の行動原理、取引される市場での競争原理など経済メカニズムの基礎
- **マクロ経済学**：国の豊かさ、経済成長、景気循環、経済政策
- **経済統計**：経済データを用いて経済・産業・企業の特性を解明し予測する上での基礎的理論やスキル
- **金融**：貨幣や銀行の役割、資金循環のメカニズム
- **規制と競争の経済学**：独占の弊害・規制の非効率性など

国際経済コース科目

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

国際貿易、国際金融などの国際的経済活動、途上国の経済開発、中国・ロシア経済などを学ぶ科目群

講義例

- **国際貿易**：貿易の起源、自由貿易の利益、貿易政策、貿易ルールなど
- **国際金融**：国際通貨、為替レート、国際資金循環など
- Internationalization of Firms：企業の国際展開、多国籍企業など

地域経済創生コース科目

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

地域の経済・産業・企業の実態を踏まえ、地域の経済社会を活性化するための課題や方策を学ぶ科目群

講義例

- **地域産業創出概論**：新しい産業や事業を地域に生み出していく方法など
- **地域イノベーション政策**：地域経済活性化の視点から、新製品などイノベーションを生み出すメカニズムの解明、政策支援上の課題など
- **地域産業論**：ものづくり産業、サービス産業、地域のインフラ関連産業など産業毎の特徴・課題など

3年次
4年次

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

演習科目を全員履修

少人数ゼミナール形式で
応用力と実践力を高める

卒業時に4年間の学習成果を
反映した卒業論文を提出

卒業後に活躍が期待できる分野

高い語学力 国際経済コースで 学んだ専門力	高いデータ分析力 専門科目から得た 幅広い知識	地域産業への関心 高い語学力 データ分析力
グローバル企業 商社 外国企業等	国家公務員 地方公務員 シンクタンク 等	地域経済とともに発展する企業 金融機関等

入試について

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

詳細は

- 入学者選抜要項
- 推薦・AO入試学生募集要項
- 一般選抜募集要項

でご確認ください。

※一般選抜募集要項は11月上旬に本学ホームページで公開する予定です。

入試区分

入学定員90名

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

	推薦入試	AO入試	一般選抜		
			A日程	B日程	C日程
募集人員	25人	若干名	40人	20人	5人
出願期間	11/1 ~11/7	11/1 ~11/7	1/14 ~1/22	1/20 ~1/30	2/17 ~2/21
試験日	11/16 （土）	11/17 （日）	2/8 （土）	2/22 （土）	3/14 （土）
合格発表	11/27 （水）	11/27 （水）	2/19 （水）	3/6 （金）	3/20 （金）

・本学の推薦入試とＡＯ入試との併願は認めません。
・推薦入試では募集人員のうち概ね3分の２は、新潟県内の高等学校等から受験者を 選抜し、残りの募集人員については、新潟県内外の高等学校等から受験者を選抜します。
・一般選抜は他の国公立大学と異なる独自の日程で個別学力検査を実施しています。

国際経済学部が求める学生像

アドミッション・ポリシー

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

- 国際経済及び地域経済に関心を有し、専門的能力を高めることに意欲を有する者
- 経済を読み解くための情報・データに関心を有し、その分析能力を高めることに意欲を有する者
- 国際経済や地域経済に関して学んだ知識や思考力を生かして社会や地域に貢献する意欲を有する者

大学入学までに身に付けておくことが望ましい知識・能力・態度

アドミッション・ポリシー

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

i 基礎的な知識・技能

経済学を学ぶために必要な基礎学力として、高等学校等で身に付ける英語、国語、数学の知識。特に英語に関しては「読む・書く・話す・聞く」の 4技能をバランスよく習得し、幅広い基礎学力を身に付けていること。

ii 思考力、判断力、表現力

広く経済社会の様々な動きや変化に対する探究心を有し、自らの考えを論理的に表現し、わかりやすく伝えることができること。

iii 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

国際及び地域の経済問題に常に関心を持ち、それらの解決に向けて専門知識・思考方法を自ら活用し、国際社会及び地域社会に積極的に貢献しようという意識を有していること。

入学者選抜の実施教科・科目等

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

区分		大学入試センター試験の利用教科・科目	個別学力検査等
推薦		–	小論文、面接、書類審査
AO		–	面接、書類審査
一般選抜	A日程	【5教科5科目又は6科目】 英語（リスニング含）、国語、数学、地理歴史または公民から1、理科	英語（必須） 数学、小論文のいずれか1
	B日程	【3教科3科目】 下記から2 英語（リスニング含）、国語、数学、地理歴史または公民から1	英語（必須） 数学、小論文のいずれか1
	C日程	【2教科2科目】 英語（リスニング含）、数学	小論文

推薦入試の概要

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

出願資格

- 令和元年度中に卒業または卒業見込みの高校生(詳細は募集要項参照)

推薦要件

- 人物・学力ともに優秀であり、国際経済学部での学習・研究意欲が高い者で、所属学校長が責任を持って推薦できる者
- 調査書の全体の**評定平均値が 4.0 以上**の者
- 合格した場合に、必ず入学することを確約できる者

選抜の基本方針

小論文、面接及び出願書類（調査書、推薦書、志望理由書）の内容により、本学部に入学するにふさしい基礎的学力と適性について総合的に判定して選抜します。

推薦入試（小論文）のサンプル問題を公開しています　https://www.unii.ac.jp/news/9764/

AO入試の概要①

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

出願資格

- 令和元年度中に卒業または卒業見込みの高校生(詳細は募集要項参照)

出願要件

- 高等学校在学期間に相当する期間において、**高度な資格や技能**を有し、評価を得ている者で、かつこれを証明する資料を提出できる者
- 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

選抜の基本方針

- 面接及び出願書類等（調査書、推薦書、志望理由書、各種の高度な資格・技能試験の証明書）の内容を多面的総合的に判定して選抜します。

AO入試の概要 ②
想定している高度な資格や技能とは？　（例示）

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

- 英語検定試験でCEFR（ヨーロッパ共通参照枠）のB2**（英検準1級程度）以上**を取得している者
- 日本数学オリンピック予選Bランク以上の者、又は**実用数学技能検定準1級以上**の者
- 日本情報オリンピック本選Bランク以上の者、又は独立法人情報処理推進機構主催の**応用情報技術者試験に合格**している者
- **日商簿記検定試験1級合格**もしくは1級4科目の合計点が50点以上の者、又は**全国経理教育協会主催簿記能力検定上級に合格**している者
- 日本政策金融公庫主催高校生ビジネスプラン・グランプリにおいて高校生**ビジネスプラン・ベスト100**に選出された者（ただし、団体参加の場合にはリーダーに限る）

等

一般選抜

学生募集要項・インターネット出願資料等は11月上旬に公表予定です。

試験科目・配点

	大学入試センター試験					個別学力検査			合計
	国語	英語	数学	理科	選択科目	英語	小論文	選択科目	
A日程	100	100	100	50	50	200	-	100	700
B日程	-	100	-	-	200	200	-	100	600
C日程	-	100	100	-	-	-	200	-	400

A日程・B日程の個別学力検査では、数学または小論文の１科目を選択します。

試験会場

		新潟会場	東京会場
推薦		新潟県立大学	―
AO		新潟県立大学	―
一般選抜	A日程	新潟県立大学 または ホテルイタリア軒	日本教育会館
	B日程	新潟県立大学 または ホテルイタリア軒	日本教育会館
	C日程	新潟県立大学	―

新潟県立大学の学部構成

新潟県立大学は　今年(2019年)で創立10周年

学部学科構成

・国際経済学部	国際経済学科	定員 90名
・国際地域学部	国際地域学科	定員180名
・人間生活学部	子ども学科	定員 50名
・人間生活学部	健康栄養学科	定員 40名

2019年４月1日 現在の在籍学生数　　全学年合計　1150名

最新情報

お問い合わせ

新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

新潟県立大学　国際経済学部

特設ページ

https://www.unii.ac.jp/pre-econ/

入試情報ページ

https://www.unii.ac.jp/admissions/essential-point/

新潟県立大学入試広報課

Tel: 025-270-1311

Email: nyushi@unii.ac.jp